

おたなさん

おたなさん社協



vol.144

2016.10.4
October

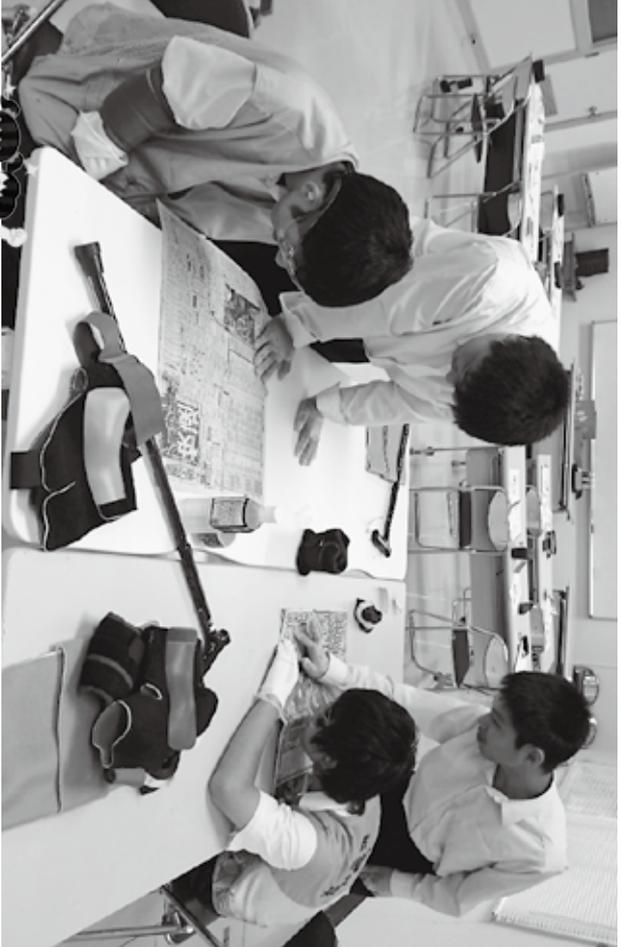
Ohnan Council of Social Welfare

鳥取県社会福祉協議会 広報

赤い羽根共同募金運動について	2
「社会福祉法人・医療法人 地域貢献活動」連絡協議会設置について	3
・東京/パリオリンピック合宿地招致について	4・5
・鳥取県総合社会福祉大会開催について	6
・鳥取県「ボランティア」の日にちについて	7
・11月の予定、法律相談について	7
・寄付金のお礼ほか	8

石見養護学校の生徒が「高齢者疑似体験」に挑戦

特殊な道具を使って高齢者の体の状態を、疑似的に体験しました!



高齢者疑似体験装具を装着して、「アベル」に買い物に出かけました。日常生活動作を疑似的に体験することで、お年寄りの身体の変化（筋力・視力・聴力などの低下）を知り、お年寄りの気持ちや、コミュニケーションの取りかたを体験的に学ぶことができました!



広報 おおなさん社協

vol.144

平成28年10月4日発行

発行 ● 社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会

鳥取県鳥取市鳥取町高見485番地1

Tel.0855-84-0332

IP電話:050-5207-5434

Fax.0855-84-0460

この広報は、市民の皆様にご協力いただいた平成27年度共同募金の配分金を財源に発行しています。

じぶんの町を良くするしくみ。 赤い羽根共同募金運動が始まります



10月4日（火）、赤い羽根共同募金運動の一環として邑南町共同募金委員会と邑南町社会福祉協議会の役職員が町内の事業所、商店、施設、学校、保育園、役場などを訪問させていただきました、たくさんの皆さんにご協力いただきました。



島根県農協羽須美支店のみなさんにも協力していただきました。

また、各世帯の皆様には福祉委員の方を通じて戸別に募金のお願いをさせていただいています。今年寄せられた募金は来年度の地域福祉活動の財源として大切に使用させていただきます。ご協力有り難うございました。

赤い羽根は小さなことをしています。

大きなことは目立ちます。小さなことは見えにくい。
いま困っている人がいて、支えが必要などき、その大小は関係ありません。
だって、困っていることに変わらないのだから。
赤い羽根はこれからも、テレビや新聞のニュースで取り上げられない小さなことにも心を配って活動していきます。

あの人を、すべての人を、支えたい。

赤い羽根共同募金



お問合せ先／邑南町共同募金委員会 84-0332または050-5207-5434

法律相談会のご案内

社会福祉協議会では、平成27年度共同募金の配分金を財源に、様々な分野の専門相談会を定期的で開催しています。秘密は守られます。安心してご相談下さい。

開催日／11月19日（土）10時～

場 所／社協本部（高見）

弁護士／南 秀樹 氏

申込先／社会福祉協議会

TEL 84-0332まで





「社会福祉法人・医療法人 地域貢献活動連絡協議会」を設置!

9月2日(金)、町内の6社会福祉法人と1医療法人の代表者が一堂に会し、「社会福祉法人・医療法人地域貢献活動連絡協議会」を開催しました。

この会では、私たち公益法人の責務である地域貢献活動の目的を「邑南町における地域の生活問題や課題等を発見し、その解決を図ること」としています。日頃、それぞれの法人が地域の中で担う役割や展開している事業活動は異なりますが、互いの法人が持つ専門分野を活かしながら、地域状況を踏まえた「誰もが住みよい邑南づくりの推進」を相互の協働・連携によって図っていくための方法について協議しました。

今後は、各法人の事務局長・施設長が中心となって、具体的な事業開発や法人連携の在り方についてさらに研究協議を重ねていくことにしています。

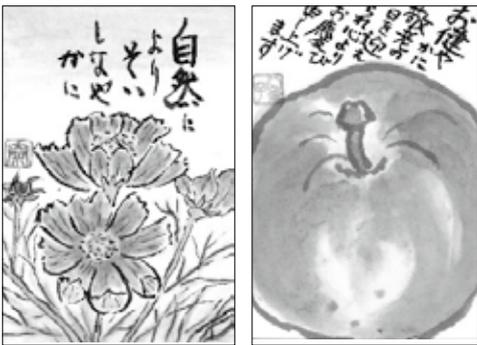
法 人 名
社会福祉法人 邑智福祉振興会
社会福祉法人 瑞穂福祉会
社会福祉法人 おおなん福祉会
社会福祉法人 石見さくら会
社会福祉法人 島根県社会福祉事業団
医療法人 徳祐会
社会福祉法人 邑南町社会福祉協議会

今日の絵手紙

社協では、ボランティアさんの協力を得て配食サービスのお弁当に月一度、絵手紙を添えてお届けしています。

毎月のはがきには季節を感じさせる絵と真心が込められた優しいメッセージが添えられています。

協力ボランティアグループ「高原絵手紙文通サークル」



「配食サービス」に関するお問い合わせ先
社会福祉協議会 / Tel.84-0332

「いきいきサロン」活動報告



田所地区社協
上田所
自治会

「上田所17日会」では、9月17日(土)のサロンに愛香園の利用者さんを招かれ歌や踊りの発表や手遊びを交えた交流会を実施されました。参加された皆さんは、愛香園の利用者さんが一生懸命に踊りを披露される姿に手拍子で応援されていました。会の終わりは「肩たたき♪」の歌をみんなで合唱、歌にあわせて優しく肩をトントンと。参加された皆さんは、「ああ～、気持ちよかった」と良い笑顔でした。

お知らせ

愛香園さんでは、施設の利用者の方と地域の方とのふれあいを目的とした交流活動を積極的に取り組んでいきたいと考えておられます。みなさんの地域でも、愛香園さんとの交流サロンを一緒に行ってみませんか。

お問い合わせ 社会福祉協議会 Tel.84-0332まで





2020年「東京パラリンピック」合宿地招致と交流を目的に

邑南町交流交渉団としてフィンランドへ行ってきました!



「東京パラリンピック合宿地招致邑南町交流交渉団」の一員として、邑南町社会福祉協議会を代表してフィンランドへ渡航した植田康弘職員からの報告vol.2をお届けします。



フィンランドゴールボール合宿地招致交流交渉団 vol.2

先月号から引き続きこんにちは。今回は交流交渉団の活動を紹介しました。今回の報告では、私が体験してきた事柄と「地域福祉」をマッチングさせて考えてみたいと思います。

こんな発見がありました。芬蘭(フィンランド)、不思議発見!!

①にぎやかに遊ぶ「図書館」

現地で邑南町フェアを行ったエスポー市立セッコ図書館は外の光が差し込みとても明るい建物で、たくさんの児童図書があり、テレビやゲーム機も種々設置されたエリアもありました。図書館といえば静粛に過ごすイメージがありますが、このような環境の図書館なら家族で気軽に利用できるように思いました。

②夢をもって学ぶ



小中学期総合学校、高等学校への視察研修では、児童生徒の自発性や可能性を引き出す授業展開、将来の目標を定めて学習内容を選択して履修するシステムが見学できました。写真は高校生ですが、夢をもち自信に満ちた印象を受けました。

③名所の景観

芬蘭ヘルシンキ市の名所ヘルシンキ大聖堂には目前に広大な石階段がありました。バリアフリー対策等最小限とし、歴史と景観を大切にしているように感じました。



④心にマナーと余裕のある国

ヨーロッパの町らしく石畳が広く敷いてある道や、市の中心的な公園であるエスプラナディ公園をはじめ、町を見渡すと各所に分別不要のゴミ箱が設置してありました。きちんとゴミを捨てる習慣があるようです。



また、自動車はほぼ必ず止まって、歩行者を横断させてくれる文化があるようです。

⑤歩道でガンガンと音がする

日本の横断歩道周辺では青信号時“ピポピポ”&“チュンチュン”という音で視覚障がい者を誘導します。フィンランドでは“ガンガンガン”と鳴る機械が設置されていました。



⑥長蛇の列を成す、生活困窮者



ヘルシンキ市の大通りに長い行列があり、先には倉庫のような建物が。その建物は公的物資の集荷場でありその行列に並ぶ人々は食べ物やその他生活物品を受給しに来られた人々であるとのことでした。

⑦そろそろ時間ですよ!

フィンランドなどではフレックスタイム制度により、労働時間帯が選択できます。よって残業するという概念が薄いのです。自他ともに例え相手が顧客であっても、時間を守らないことはタブーということでした。

我が交渉団もバスの運転手の方から「そろそろ時間ですよ!」と一言いただきました。



フィンランドではほとんどの家庭が共働きですが、労働時間帯選択制をはじめとする時間的余裕を家庭に反映することで家事、育児等を効率的に行っていると考えられます。我が国は、ノーマライゼーション等の考え方に基づいてバリアフリーを推進する等、制度や環境の面から福祉の実現や推進に努めていることを実感できました。



交渉団の方々の地域福祉的視点からのつぶやき

- ・パラリンピックを対象としているので、障がい者福祉の内容をもっと発信しよう。
- ・住環境整備は行政だけでも法人だけでも困難。コラボ（協働）しよう。
- ・長所を活かすことは重要。でも同時に短所を補う支援もやっぱり大切。
- ・保健・福祉・民間互助を組織化し、切れ目のない支援の仕組みを考えよう。
- ・芬蘭国民は自分の労働時間を区切り他の者に引継ぐチームワークがあるのだろう。

社会福祉を推進していく中で、解決困難ニーズへのワンストップ支援が望まれます。そのためには、公私のコラボレーション（協働）や組織内外のチームワークが求められるでしょう。各組織や分野から結集した団員の皆さんは、上記以外にもいろんな視点から得て帰られたものがあると思います。団員の皆さんそれぞれのお話もお楽しみに!

今後、合宿招致が実現したときは来町された選手団の皆様にとって滞在のし易い衣食住等環境を整備していく必要があります。さらには邑南町の文化、環境、まちづくりに魅力を感じていただき、ヨーロッパへ持ち帰っていただければ幸いです。

私たち社会福祉協議会は、全てのライフステージに応じた事業を計画するよう努めていますが、その中からパラリンピックに関係していく以下の事業等を紹介します。

- ・視覚障がい等についての情報提供
視覚障がいの特性に応じた理解や介助・ガイドに必要な知識・技術の啓発を行う
 - ・「あいサポーター」養成
多種障がいを理解し支援し共に地域で生活するあいサポーターを養成する
- *各関係者・団体の「出前講座」等の要請に応じます。この機会にどうぞご検討を!



この事業の目的は2020年東京パラリンピックにおける合宿地招致の実現です。その目的達成のためと、社会福祉協議会が団員として参加した意味・目的は地域福祉の増進に努めるためです。4年後の来たるべき時に外国の選手の方々や邑南町の皆さんが、良い環境で良い時間を過ごせるように環境を整え、啓発や対応・対策をしていきます。そして社会福祉協議会の真の目標として、外国の方も・大人も子どもも・障がいを持つ人も持たない人も、全ての人々が「住みたくなる・住んでよかった・住み続けたい」邑南町の福祉の実現に努めたいと思います。

推進期間 11月11日(金)～12月10日(土)

「住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせる町」を目指して 「邑南町地域福祉推進月間」への取組み

邑南町では、地域住民が地域福祉活動に積極的に参加されるきっかけをつくるために、上記期間を「邑南町地域福祉推進月間」と定め、様々な取組みを展開しています。皆さんも積極的にご参加ください。

第11回邑南町総合社会福祉大会

開催日時 11月16日(水) 9時半～12時半



記念講演
『山田雅人がたりの世界』
～杉原千畝物語～
10時半～12時

実在した人物、「杉原千畝」とは
ひとりの日本人が、世界を変えた。
激動と第二次世界大戦下
日本人政府に背き
命のヴィザを発行し続け
6,000人にのぼる
ユダヤ難民を救った男の
真実の物語

参考：映画～杉原千畝～ホームページより一部抜粋

健康センター元気館において「邑南町総合社会福祉大会」を老人クラブ連合会、民生児童委員協議会、邑南町社会福祉協議会の3団体で開催いたします。

今年の記念講演は、タレントの山田雅人氏を講師にお招きします。当日は、マイク一本で杉原千畝の一生を、臨場感あふれる一人語りで再現する『「山田雅人がたりの世界」～杉原千畝物語～』をお楽しみいただきます。入場料は無料です。どなたでもご参加いただけますので多数ご来場ください。たくさんの方のご参加をお待ちしています。

山田雅人さんのプロフィール

大阪市大正区出身、昭和36年生まれ

- 趣味 映画鑑賞・スポーツ観戦・勉強
- 特技 ギター弾き語り・剣道・脚本作り
- 放送中のラジオ(隔週月曜21時5分～)
2013年～生放送

NHKラジオ「語りの劇場グッとライフ」

■受賞歴

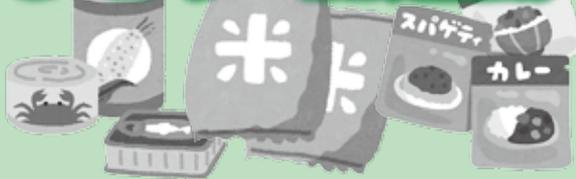
- 2015年 NHKラジオセンター局長賞受賞
- 2012年 NHKラジオ「言葉で伝えるスポーツ勝負ナイスゲーム」NHK総局長賞特賞受賞

■書籍

2015年 かたり取材記長嶋茂雄物語 発売中

ご家庭に眠っている
食品をご寄附ください！

ひとり1品運動



「ひとり1品運動」とは、ご家庭に眠っている食品をご寄贈いただき、生活に困窮している方や福祉施設や団体に無償で提供するボランティア活動のことです。

ご寄附いただきたい食品

- お米、うどん、そば、パスタ
- 乾物（わかめ・こんぶ・切り干し大根・かつおぶしなど）
- 保存食品（缶詰・瓶詰など）
- フリーズドライ食品
- インスタント食品、レトルト食品
- ギフトパック（贈答品の余剰など）
- 調味料各種、食用油
- 飲料（ジュース・コーヒー・紅茶など）

注意事項

- ※賞味期限が明記されているもの。
- ※常温保存可能で賞味期限が1カ月以上あるもの。
- ※未開封であるもの。
- ※破損で中身が出ていないもの。
- ※お米は常識の範囲内で古くないもの。

食品受付窓口

- 社協／本部（高原） TEL84-0332
 - 社協／西部サービスセンター TEL95-0090
 - 社協／東部サービスセンター TEL87-0843
- ※お問合せは、社協本部で受け付けています。

受付期間と受付時間

- 受付期間
～12月末まで
- 受付時間
平日（月～金）8時30分～17時まで

活動テーマ「できる人が
できる時に・できるだけを」

「邑南町ボランティアの日」

今年も邑南町地域福祉推進月間にあわせ、各地区社協で日時を決めて「邑南町ボランティアの日」の取り組みが実施されます。毎年たくさんの方々環境美化活動を中心とした活動に参加され、それぞれの地域での世代間交流を交えながら爽やかな汗を流されています。

ボランティアは自分にできることから始められえる身近な活動です。社協では、この機会を通じてボランティア活動を始めるきっかけづくりにしていただきたいと思います。たくさんの方々の参加をお願いします。

—実施日—

11/12(土)

—集合場所—

各公民館など



—活動の内容—

環境美化活動など

*活動に必要な道具は各自ご持参ください
(軍手・火箸など)



*地域によって実施日が異なります。

社協ホームページ <http://ohnan-shakyo.or.jp/>
または、ケーブルテレビで実施日を確認の上ご参加ください。

お問合せ先

社会福祉協議会 TEL/84-0332
またはIP/050-5207-5434

11月 お知らせカレンダー

11月	行 事	開 催 場 所
1	火	
2	水	こころの健康相談 矢上交流センター13時半~15時半
3	木	文化の日
4	金	肝炎・エイズ相談・検査 県央保健所9時半~11時
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	
9	水	
10	木	社協なんでも相談 社協各サービスセンター
11	金	
12	土	邑南町ボランティアの日
13	日	
14	月	
15	火	こころの健康相談 県央保健所13時半~15時半 矢上地域子育てサロン 矢上交流センター 10時~12時
16	水	邑南町総合社会福祉大会 元気館9時半~12時
17	木	社協なんでも相談 社協各サービスセンター
18	金	思春期こころの健康相談 県央保健所13時半~15時半 肝炎・エイズ相談・検査 県央保健所9時半~11時
19	土	瑞穂地域子育てサロン 元気館10時~11時半 法律相談 社協本部(高原)10時~
20	日	
21	月	
22	火	
23	水	勤労感謝の日
24	木	社協なんでも相談 社協各サービスセンター
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	

各種相談会に関するお問合せ先

※日程等が変更になることもあります。事前の予約が必要です。

思春期こころの健康相談・こころの健康相談

県央保健所窓口 ☎0854-84-9823

エイズ・肝炎相談・検査

県央保健所窓口 ☎0854-84-9826

訂正とお詫び

広報おおなん9月号の4ページに次のとおり誤りがありました。お詫びして訂正します。

2016「サマーボランティアスクール」
「体験場所」の追加
特別養護老人ホーム「あさぎり」

寄付金のお礼

平成28年9月

多くの方から、心温まる寄付金をいただきました。この寄付金につきましては、高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉推進事業をはじめとし、地域福祉推進(地区社協への助成等)の組織化及び活動の貴重な財源として活用させていただきます。心よりお礼申し上げます。

香典返し寄付金

〔一般福祉事業へ〕

上田 栗原 達也 様	白谷 森田 学 様	上和田 右田 周作 様	三田市2 日高 哲郎 様	大 林 日高 三子 様	小河内 三宅 健 様	安田 渡邊 辰也 様	市木町 大平 禎二 様	三日市2 倉見 讓 様	広島県浜井場 砂田 靖 様
------------	-----------	-------------	--------------	-------------	------------	------------	-------------	-------------	---------------

一般寄付金

〔85歳長寿お祝い返しとして〕

東屋 山本 和子 様	下大畑区 兒玉 孝雄 様	森脇谷 石橋 敏秀 様	江津市(上京) 大田 富男 様	〔奨学資金事業へ〕 日高 哲郎 様	三日市2 日高 哲郎 様	小河内 三宅 健 様	浜田市 原田須美子 様
------------	--------------	-------------	-----------------	-------------------	--------------	------------	-------------

一般寄付物品

〔介護用品等〕

萩原 宇津田秀美 様	矢広原 石橋 愛子 様	出店口 櫻尾 道子 様	下対 日高津八子 様	出店口 曾根田逸雄 様	高見町 市山トシエ 様	高見町 三浦 圭介 様
------------	-------------	-------------	------------	-------------	-------------	-------------